



発信年月日：平成29年5月31日

所属部課		課 長	担当職氏名	連 絡 先	TEL 0837-23-1137 FAX 0837-22-6487 E-Mail nono.yoshiko @city.nagato.lg.jp
経済観光部 観光課		長尾 正勝	課長補佐 南野 佳子		
件 名	「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 長門・俵山温泉」の開催について				

里山の「癒し力」と温泉の「回復力」を堪能できる、ガストロノミーウォーキングを開催します。
取材および告知をよろしくお願いいたします。

記

- 日時：平成29年7月15日（土）
スタート／午前10時／午前10時30分／午前11時
※3班に分かれて、同じルートを時間差で出発
最終ゴール／午後3時
- 場所：俵山温泉一帯（温泉街→上政→上安田→下安田→温泉街を歩く全8kmのコース）
- 主催：俵山温泉ガストロノミーウォーキング実行委員会（会長：鷺頭一樹）
共催：長門市
後援：（一社）長門市観光コンベンション協会
特別協力：ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構
- 募集人数：120人
- 参加費：3,500円
- コース紹介 癒し（休憩）ポイントは次のとおりです。
 - ・俵山温泉の源泉（湯町）
 - ・農家縁側から眺める里山（上政）
 - ・キリハゲ山絶景ポイント
 - ・大内義隆の墓所（上安田）
 - ・青竹が広がる静寂の異次元空間（下安田）
 - ・麻羅観音～五段の滝～子安観音（下安田）
- ガストロ（食）紹介 6箇所のガストロポイントでは、次のような料理をご提供します。
 - ・「獺祭」（農家の前の田んぼで酒米を作っている）
 - ・たらい冷やし野菜、天然の湧水
 - ・竹の葉むすび弁当（俵山産コシヒカリと地元の山菜）
 - ・前菜（ごま豆腐、野菜の揚げ浸し、シカの燻製）、かぼちやの冷製スープ
 - ・地酒「ほればれ」、「東洋美人」、炭火バイキング（焼き鳥・さざえ・鮎）、栗めし
 - ・フローズンブルーベリー、かき氷ゆずきちシロップ
 - ・いぎの葉団子

8 特典

- ・宿泊者（※市外者は宿泊が必須です）には、俵山温泉入り放題（15:00-15:00）
- ・参加賞 金子みすゞグッズほか、いろいろとご用意します。

9 参加及び宿泊のお申込み・お問い合わせ

（一社）長門市観光コンベンション協会 電話 0837-22-8404

本イベントに関する俵山温泉での宿泊は統一料金とします。

1泊2食料金（温泉手形つき）10,000円

1泊朝食料金（温泉手形つき）7,500円

ただし、7/14（金）は1泊2食とさせていただきます。

7/15（土）は1泊朝食でも対応できますので、夕食は温泉街の食事処をご利用ください。

10 関連イベント・オプション

＜国民保養温泉地シンポジウム＞

日時：7月14日（金）16:00～17:45

場所：旧俵山中学校体育館 参加費：無料

テーマ：国民保養温泉地としての現在から未来へ

～先進的な現代版湯治とは～

コーディネーター：内田恭彦 山口大学経済学部教授

パネリスト：見並陽一 （一社）ONSEN・ガストロノミー推進機構理事長

山本麻衣 環境省温泉地保護利用推進室長

首藤勝次 竹田市長

大西倉雄 長門市長

募集人数：300人

応募期限：6月30日（金）

応募先・お問い合わせ：長門市観光課

TEL 0837-23-1137 FAX 0837-22-6487

※大会終了後、俵山温泉温泉閣で交流会があります。（参加費 8000円）

＜里山体験＞

日時：7月16日（日）11:00～14:00 場所：里山ステーション

そばうち体験をご用意しております。（参加費 1500円）

※参考◆ONSEN・ガストロノミーツーリズムとは・・・

「ガストロノミーツーリズム」とは、欧米で普及している旅のスタイル。

その土地を歩きながら、その土地ならではの食をたのしみ、歴史や文化を知る旅のことをいいます。

ここに日本が世界に誇る「温泉」をプラスした新しい体験が「ONSEN・ガストロノミーツーリズム」です。

「温泉」ではなく「ONSEN」としたのは、日本国内のみならず、海外からの観光客の方にも温泉の魅力を広く発信していきたいという思いがあるからです。「SUSHI」「NINJA」などと同じように、「ONSEN」が日本の魅力を表す国際語になるようにという願いも込めています。

温泉地をウォーキングして、温泉につかり、その土地ならではの食材をいただく。ゆっくりと歩く目線でその地域の景観や自然を体感する、それが「ONSEN・ガストロノミーツーリズム」。

私たちは温泉地を単なる「温泉を楽しむ場」としてだけではなく、滞在型・体験型の観光の宿泊拠点ととらえ、国内のみならずインバウンド（海外からの観光客）にも提案します。

この動きを通して温泉地の魅力を引き出し、多くの方に体験していただくことで、地域を活性化させていくことをめざしています。（ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構公式サイトより）